

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和2年6月18日(2020.6.18)

【公表番号】特表2020-502248(P2020-502248A)

【公表日】令和2年1月23日(2020.1.23)

【年通号数】公開・登録公報2020-003

【出願番号】特願2019-534685(P2019-534685)

【国際特許分類】

C 07 D 401/12	(2006.01)
A 61 K 45/00	(2006.01)
A 61 P 43/00	(2006.01)
A 61 P 9/10	(2006.01)
A 61 P 25/00	(2006.01)
A 61 P 9/08	(2006.01)
A 61 K 31/4725	(2006.01)

【F I】

C 07 D 401/12	C S P
A 61 K 45/00	
A 61 P 43/00	1 2 1
A 61 P 9/10	
A 61 P 25/00	
A 61 P 9/08	
A 61 K 31/4725	
A 61 P 43/00	1 1 1

【手続補正書】

【提出日】令和2年5月8日(2020.5.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

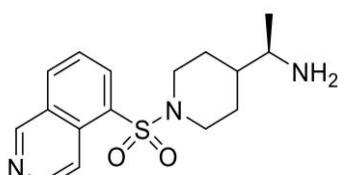
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

構造:

【化1】



を有する化合物のアジピン酸塩を含んでなる医薬製剤。

【請求項2】

前記化合物が重水素化されている請求項1に記載の医薬製剤。

【請求項3】

脳海綿状血管腫の治療に用いられる請求項1又は2に記載の医薬製剤。

【請求項4】

脳卒中又はくも膜下出血後の血管攣縮の治療に用いられる請求項1又は2に記載の医薬製剤。

**【請求項 5】**

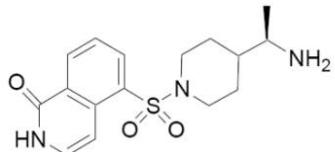
脳動脈瘤の治療に用いられる請求項 1 又は 2 に記載の医薬製剤。

**【請求項 6】**

脊髄損傷又は外傷性脳損傷の治療に用いられる請求項 1 又は 2 に記載の医薬製剤。

**【請求項 7】**

以下の構造：

**【化 2】**

の化合物又はその塩を含んでなる医薬製剤。

**【請求項 8】**

脳海綿状血管腫の治療に用いられる請求項 7 に記載の医薬製剤。

**【請求項 9】**

脳卒中又はくも膜下出血後の血管攣縮の治療に用いられる請求項 7 に記載の医薬製剤。

**【請求項 10】**

脳動脈瘤の治療に用いられる請求項 7 に記載の医薬製剤。

**【請求項 11】**

脊髄損傷又は外傷性脳損傷の治療に用いられる請求項 7 に記載の医薬製剤。